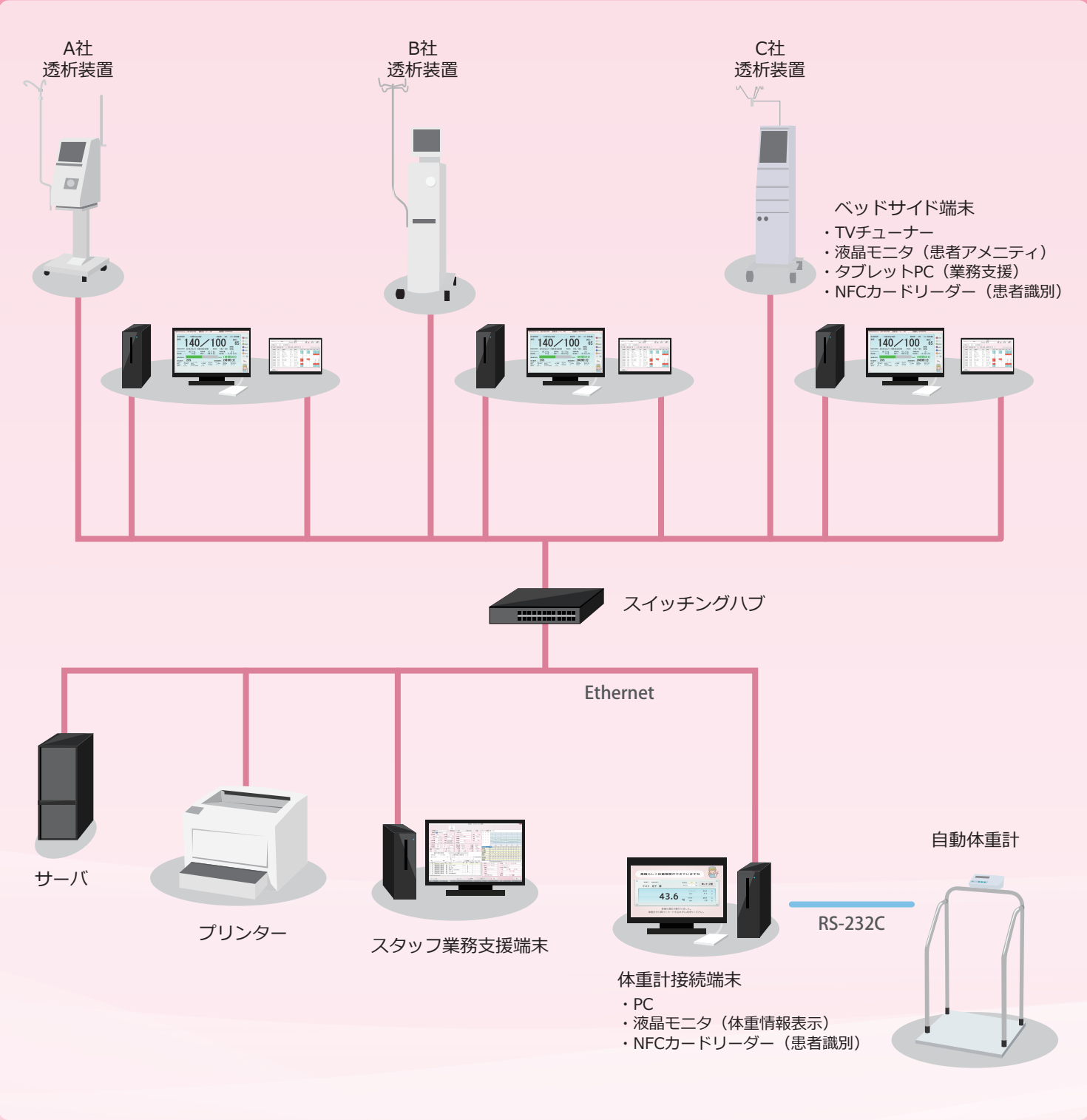


スタッフ向け業務支援 機能一覧

ログイン	不正ログインを防止するため、スタッフ番号とパスワードで認証します。 ICカード認証やバーコード認証にも対応しています。
患者情報管理	患者の情報を集約して管理する事で、直感的な情報収集ができます。 入力の補助機能（データ入力制御、データ不備チェックなど）により、スタッフが迷わず業務を行えます。 また、曜日単位で来院する患者をリストで表示し、透析の記録を確認できます。 患者アメニティ機能を使用中、患者個別の血圧警告値に合わせて、画面上の血圧表示の色を変更して表示できます。 カスタマイズや個別対応で、様々なデータを他システムから取得できます。 管理できる情報としては以下のものがあります。
患者基本情報	氏名・年齢・身長・血液型・透析開始日など
透析条件	基本となる透析情報（ドライウェイト・ダイアライザ・抗凝固剤・透析液・血流量など）や曜日単位で午前／午後透析・ベッド番号・HD方法・透析時間を管理できます。 シャント画像を管理できます。
透析記録	日々の透析記録を管理できます。 バイタルデータや除水・血流・静脈圧などのデータは、透析装置より自動的に反映され、入力軽減やミスを防止できます。 注射・処方・看護記録などの情報を管理できます。 透析記録用紙の印刷やフットケアを管理できます。 過去一週間分のデータを一画面で確認できます。
医師所見・指示	医師の所見や指示を管理できます。
既往歴	既往歴や原疾患を管理できます。
紹介状	紹介状の作成ができます。
ファイル管理	X線・心電図・内視鏡の画像やPDF等のドキュメント・リンク先などを管理できます。
血液検査	血液検査の結果を管理できます。
家族・親族情報	家族情報を管理できます。
保険情報	医療保険情報を管理できます。
各種一覧表	上記の情報を様々な条件で検索し一覧で確認できます。 ソート機能・セル固定・表示項目設定などの機能があります。 CSVファイルで出力ができます。
ベッド管理	曜日単位で誰がどのベッドをどの時間帯で使用するか確認できます。 ベッド配置図で確認する事もできます。 当日使用するダイアライザ・抗凝固剤・注射などの使用数を時間帯・種類別に確認できます。
学会統計資料	学会の統計資料を作成できます。
タブレット機能	タブレットPCを使用し、透析条件の確認や注射の実施・看護記録の作成などが行えます。 [主な機能] 医師の指示確認・透析条件の確認・看護記録の作成・バイタルグラフ表示・バイタルデータ入力・汎用項目の登録・血液検査結果の確認・処置の登録・注射の実施など
各種予定管理	透析条件・透析食・注射・検査などの予定を管理できます。 曜日単位などで一括登録する事により、入力を軽減できます。
セントラルモニタ	ベッド配置図に合わせて、現在の透析装置情報を表示します。 血圧が上下限の設定範囲を超えた時にアラート（表示色の変更・音）が発生します。どこのベッドでアラートが発生しているのか瞬時に分かります。 患者別に透析装置情報の詳細を確認できます。

機器構成図



※記載された会社名、製品名などは、各社の商標登録、もしくは商標、または弊社の商標です。
※本誌に記載されている内容は、改良のため、予告なくデザイン・仕様を変更することがあります。

透析情報共有システム

患者向け
アメニティ
透析情報表示

スタッフ向け
業務支援
システム



体重計・
透析装置連携

開発・販売元



株式会社トマーレ

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-13-6 五反田山崎ビル4階
Tel : 03-3779-6020 FAX : 03-6740-6110
https://www.tomare.co.jp E-mail: info@tomare.co.jp

取扱店

※上記の一部機能は、ベッドサイド端末やタブレット端末でも確認や登録作業が行えます。

cueing は透析に必要な情報を共有するシステム

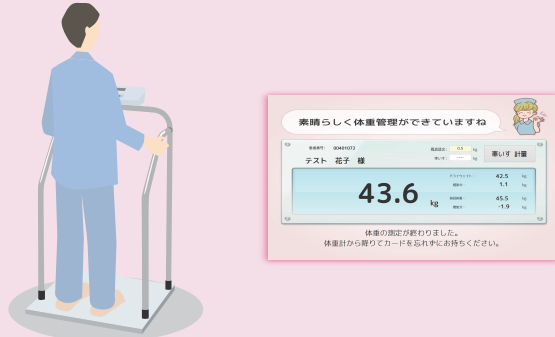
業務支援だけでなく 患者アメニティも充実！ 業務の省力化・入力ミス防止！

主な特長

1. 体重計と連携して体重測定結果をデータベースに自動蓄積します。
2. 透析装置から標準通信プロトコルでダイレクトに各種情報を取得します。複数メーカーの透析装置が混在しても問題ありません。
3. 患者はベッドサイドで透析装置情報や透析経過時間を確認できます。
4. 患者アメニティから業務支援まで低コストで実現します。

患者

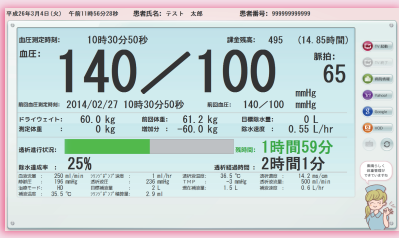
『カードリーダー』に『患者用ICカード』を置いて
体重を測定すると体重測定結果がモニタに表示されます。



ベッドサイドにある『カードリーダー』に『患者用ICカード』を置き、
透析を受ける準備をします。



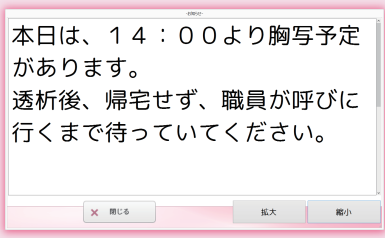
透析中、ベッドサイドのTVやモニターで、現在の血圧や透析進行状況等を確認できます。
もちろん、TVを閲覧したり、インターネットなどの患者アメニティも利用できます。



メイン画面 (透析装置情報表示)

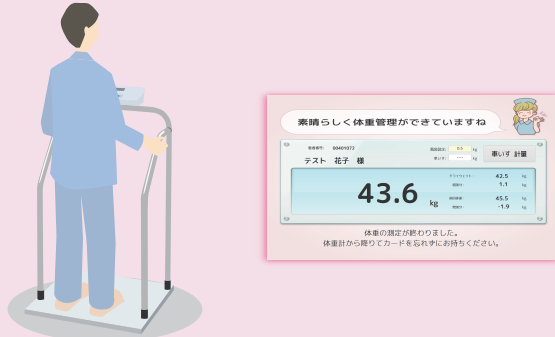


TV・インターネット・VODなど利用時



お知らせ機能

透析終了後、『患者用ICカード』を持って体重計に移動し、
透析後の体重を測定します。



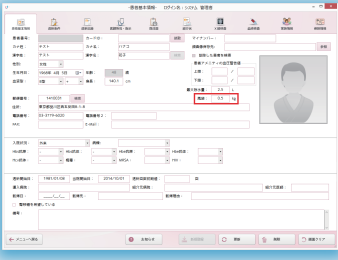
1. 体重測定

風袋量の変更が必要な場合はデータを修正します。

スタッフ



風袋量変更



患者ごとの風袋設定

2. 透析準備

『患者用ICカード』が置かれると、当日の体重測定結果から導き出した
透析条件が透析装置に自動で表示されます。
透析装置の内容を確認し、透析を開始します。



透析装置



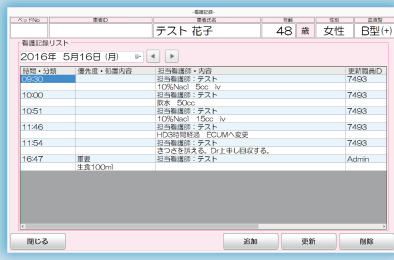
透析条件

3. 透析中

透析装置のデータは、自動的にデータベースへ送信されます。
注射オーダーの変更や、看護記録の入力を行うことができます。
ベッド配置図上でリアルタイムの透析装置情報を確認できます。



透析記録



看護記録



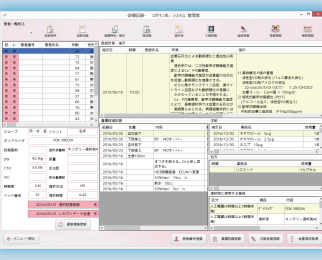
セントラルモニタ

4. 透析後

本日の透析記録をシステムに入力します。
※透析装置から取得できるデータは自動で作成されますが、
一部、穿刺者や担当者・返血者の選択や、透析中に入力できなかった看護記録を入力します。



透析記録



診療記録

体重計連携

患者の体重管理の意識を向上させるため、体重測定結果によって、異なるイラストとメッセージを表示します。
HD前に必要な情報や『目標除水量』と『除水速度』を自動計算し透析装置へ自動送信します。



患者向け アメニティ

透析装置情報の表示

透析装置から取得できる血圧や透析進行状況などの情報を、ベッドサイドにあるTVやタブレット端末に表示できます。
また、体重計連携と同様に、体重増加分によって異なるイラストとメッセージを表示します。

インターネット・VOD (ビデオ・オン・デマンド)

テレビだけでなく、インターネットやVODを利用することができ、患者サービスが向上します。
テレビやインターネットなどの使用中も、透析装置情報や透析進行状況などを常時表示させることができます。
テレビ視聴時やインターネット・VODの課金管理も可能です。

スタッフ向け業務支援

透析条件

基本となる透析情報（ドライウェイト・ダイアライザ種類・CTRなど）およびシャントの画像を管理できます。
曜日単位でベッド番号・時間帯・HD方法などの管理、使用薬剤（コスト）や処方の管理ができます。

透析記録

日々の透析記録（バイタル・体重・除水経過など）を管理します。
バイタルは、温度板形式でグラフ表示します。
変更される事が少ないデータは、透析条件画面で設定した値を自動表示します。
透析装置との連携により、バイタル・除水量・除水経過時間などの透析装置情報は自動取得します。

セントラルモニタ

ベッド配置図上にリアルタイムの透析装置情報（氏名・血圧・脈拍・透析終了予定時間など）を表示します。
血圧が上下限の設定範囲を超えた時にアラート（表示色の変更・音）が発生します。